

【資料2】

令和3年度管理運営業務の自己評価

大阪府中央卸売市場指定管理者

大阪府中央卸売市場管理センター(株)

2022年3月1日

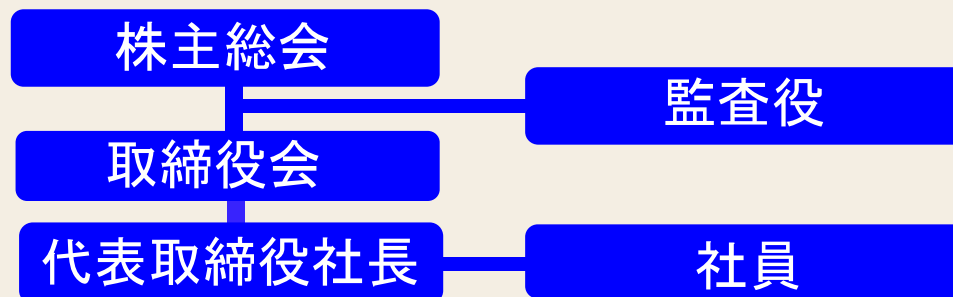
指定管理者[管理センター(株)]

■ 目的 卸売市場の管理運営及び市場の活性化に関する調査研究、情報提供

■ 資本金 1,200万円(H23.9.7設立) 株主:4卸、2仲卸組合
株式数:各20株、120株 出資金:各200万

■ 代表取締役 山口秀雄/元水産物卸協同組合理事長、相談役

■ 組織体制図



■ 現 員

| 職 名 | 現員(人) | 備 考 |
|-------|-------|-----------|
| 代表取締役 | 1 | 非常勤 |
| 取 締 役 | 6 | 非常勤 |
| 監 査 役 | 1 | 非常勤 |
| 社 員 | 7 | 正(5)嘱託(2) |

経営方針

果実は市場に還元

事業の見直し・改革

収入の確保と経費の削減

提案額を上回る新たな資金を確保

市場事業(活性化事業、修繕事業等)に投資・還元

5億8,500万円(H24-R3年度見込)

I 提案の履行状況

(1)施設の設置目的及び管理運営方針 **自己評価 S**

●施設の設置目的に沿った運営が行われているか

- 新鮮で安全・安心な生鮮食料品を適正な価格で安定的に供給する
公共的使命が果たせるよう24時間、365日体制で市場運営
- すべての場内関係者が強い使命感を持って業務に従事するよう
啓発、発信
 - ▶常駐代表者会議、「市場だより」(毎月発刊)等の活用

常駐代表者会議

- 目的：市場の管理運営業務に係る重要事項について審議
- 設置：H14.6.28
- 委員：場内事業者等の代表者等11名で構成

卸会社(青果2社・水産2社)、仲卸組合(青果・水産)、冷蔵会社、開設者
府食品衛生検査所、管理センター

- 議長：管理センター(株)代表取締役
- 開催：定例会(毎月1回)及び必要に応じて臨時会を招集
- 事務局：大阪府中央卸売市場協会[理事長:大果大阪青果(株)会長]

※全国中央卸売市場(65市場)で唯一設置

●管理運営の効率化と迅速な対応がなされているか

民間ノウハウを発揮

■柔軟・効率的な管理運営業務とスピーディな事業執行

□改修・維持補修工事

▶設計・設備・建築工事を一元発注

▶随意契約による発注

→業者との粘り強い交渉

→高品質・低価格・スピーディ

●公平
●公正
●透明

●業者選定基準(H29.4)
●相見積(原則3社)

□迅速な意思決定(取締役会決議)

▶行政本庁との予算折衝、査定が不要

■現場主義

□毎早朝ラウンドにより問題事象、現場ニーズをは握し、即対応

■収入の確保

□川上・川下との連携による集荷・販売力の強化

□直接集荷に係る利用料金の徴収(大阪府検査) ※全国の先進事例

| | H29年度 | H30 | R1 | R2 | R3(~R4.1) | (千円、税込) |
|------|------------|------------|------------|------------|---------------|---------|
| 取扱金額 | 12,582,842 | 11,596,347 | 11,151,938 | 12,616,076 | 10,592,606 | |
| 利用料金 | 31,457 | 8,577 | 26,845 | 31,540 | 26,482(109.5) | (昨対比) |

□廃棄物の再生利用による収益確保

インゴッド

| H29年度 | H30 | R1 | R2 | R3(~R4.1) | (千円、税抜) |
|-----------|------------|------------|-----------|-------------------|---------|
| 7,985,171 | 11,444,357 | 10,459,569 | 6,159,885 | 8,716,716(169.6%) | (昨対比) |

プラ製パレット、プラ製品、ダンボール、鉄くず、PPバンド、ストレッチフィルム(H29~)

| H29年度 | H30 | R1 | R2 | R3(~R4.1) | (円、税抜) |
|-----------|-----------|-----------|-----------|-------------------|--------|
| 6,532,208 | 5,101,685 | 4,411,041 | 3,664,263 | 2,797,651(125.2%) | (昨対比) |

■コストの削減

□人件費の抑制(少数社員でオールラウンドプレーヤー)

府職員12名減(現員12名)⇒7名(管理センター)

□委託業務等の効率化(警備、清掃、廃棄物処理費用等38業務)

[▲23,141千円(▲5.6%)[府直営/R2年度]

[▲19,933千円(▲4.8%)[提案額/R2年度]

□冷暖房熱源の変更(ボイラー⇒個別空調へ切り替え)(H25.4～)

[▲1,200万円/年(皆減)]

□基本電力需給契約の見直し[3,400KWH⇒2,800KWH](H27.11～)

[▲1,060万円/年(▲17.7%)]

□新電力等への転換(H29.7～R2.6)

[▲6,100万円/年(▲34.6%)(H29.7～R2.6)]

[▲3,900万円/年(▲28.6%)(R2.7～)]

□上水を工水に転換(青果側ごみ置き場)(R3.2～)

[▲150万円/年(▲3.5%)]

●法令遵守の徹底と危機管理への対応が行われているか

公の施設の管理者として法令遵守を徹底

■コンプライアンスの強化

- 関係法令、社内規程、倫理、社会的規範の遵守
- 労働時間(外)の適正管理(タイムカード、三六協定の遵守等)
- 健康管理(人間ドッグ、予防接種等)

■CSRの取り組みの強化

□人権問題の取り組み

- ▶大阪府公正採用選考人権啓発推進員を任命・配置
- ▶茨木地域及び府内人権推進団体等への参画、協力
- ▶就職差別撤廃啓発街頭キャンペーンへの参加

- 環境対策、障がい者雇用、コミュニティ活動等に対する支援等

■ 各種研修会(人権問題・労務管理・法的思考力の向上等)への積極的参加

▶6回、6人(R4見込み)

※コロナ禍の下、オンラインも活用

■ 情報保護、情報公開への積極的な対応

▶開架資料の最新版の常設

■ 法務、財務・会計処理のチェック

▶事務処理上の疑義→顧問弁護士・公認会計士による事前相談

危機管理への対応

- 危機事象に24時間365日体制でスピーディに対応
- 災害復旧対策従事者用備蓄食品・資材の導入、拡充
 - ▶ 備蓄品の既存500セットを拡充
 - ▶ 新型コロナウイルス抗原検査キットの備蓄(100セット)
- 災害対策用自販機の導入、増設
 - ▶ 1台⇒2台
 - ▶ 収益は災害用備蓄品に充当
- 消防・防災訓練の実施
 - ▶ 年1回、場内業者等対象(毎年3月実施)
- 防災関連有資格者を配置
 - ▶ 防火管理資格者(3名)
 - ▶ 防災管理資格者(3名)
 - ▶ 自衛消防資格者(4名)

消防・防災訓練



●外注計画に基づく業務の発注が適正に行われているか

■経済性・専門性・品質向上が期待できる業務を発注

□警備・清掃業務等38業務

□品質・サービス水準を向上させつつ低価格で契約

[▲23,141千円(▲5.6%) [府直営/R2年度](再掲)

[▲19,933千円(▲4.8%) [提案額/R2年度](再掲)

■書面による府の事前承認(発注先・業務内容等)

■履行の検証

□業務報告書による検証(日報・月報)

□現場、現地での確認、実地検査

●生鮮物流拠点機能強化のため、荷捌スペースの拡充などが図られているか

■仲卸業者・買出人向け

□2階プラットフォームの有効活用

- ▶低温保管・荷捌施設(青果)、量販店向け荷捌場(水産)
- ▶青果物保管区域を水産エリア内へ拡充

□青果買出人駐車場の有効活用

- ▶業者毎に区画と利用時間を割り当て(蔬菜エリア検討中)
- ▶近郊売場駐車場再編による荷捌きスペースの確保(R4.3完成予定)(再掲)

■青果卸業者向け

□大屋根の整備による荷捌きスペースの拡張(約3,000m²)

■産地及び産地配送事業者のニーズ把握

□意見交換会の開催(2回)

■市場再整備における最重点課題として位置付け

(2) 平等な利用を図るための具体的手法・効果

自己評価 S

● 施設の使用許可は公平公正に行われているか

■ 公平・公正・透明性を担保

「大阪府中央卸売市場業務規程」
「大阪府中央卸売市場施設の使用許可基準」(H27.6)

[許可等の実績(R4.1)]

| | |
|---------|--------|
| 指定、許可件数 | 493 件 |
| 駐車場許可件数 | 1,696件 |

■ 空施設、空区画への入居は公募により選定

●不適切な施設使用の是正指導の強化等によるスペースの有効活用

是正指導・法的措置

- 毎早朝のラウンドによる現場指導
- 不法駐車・不法占有物件への警告ステッカーの貼付
- 所有者・事業主に対する事情聴取、顛末書の提出
- 物理的手段(ガードレール・ポストコーン等)による排除
- 法的措置による空店舗の活用・適正利用
 - ▶ 刑事告発[2件逮捕立件(H27.1<引越家財>)、(H28.8<大型棚類>)]
 - ▶ 行政処分[1週間の入場禁止(R1.8)]
 - ▶ 店舗・事務所の原状回復に係る行政代執行(R3.1)

- 空店舗・駐車場等への誘導と適正利用
- 卸業者の利用料金滞納ゼロ

(3)利用者の増加を図るための具体的手法・効果

自己評価 S

●稼働率向上し、空き施設の解消を図るための工夫が行われているか

■売場及び事務所

- 入居者募集のホームページの更新・改善
- 手狭な既存業者への利用の働きかけ
- 不法占有の是正による空店舗、駐車場への誘導
- 仲卸事務所使用許可基準の緩和(H29.10)
- 関連店舗の利用促進(場外事業者の誘致)(R4.3)
- 失踪業者に係る行政代執行による原状回復(再掲)

[稼働率(R4.1)](%)

| | 目標稼働率 | 実績値 | 達成率 |
|-------|-------|------|-------|
| 仲卸店舗 | 96.0 | 97.6 | 101.7 |
| 仲卸事務所 | 78.0 | 78.4 | 100.5 |

■ 駐車場

□ 不法駐車の有料区画への誘導

□ 利便性の向上(拡幅工事)

□ 新規有料区画の増設

水産エリア買出人専用大型駐車場⇒用途変更の上、一部有料区画
※開設者、水産組合と協議

□ 場外者の有料区画への誘致の検討

[参考]全有料区画(2,018区画)稼働率(R4.1):86.4%

●府市場が果たしている役割、機能のPRを実施しているか

- ホームページによる発信
- 特色ある市場見学会の開催[原則当面休止]
 - ▶一般・外国人も受け入れ ▶魚に触れ合う食育 ▶旬の果物の試食品の提供
- 市場紹介DVDの製作・貸出
- 市場開放デーの開催[R1、2年度中止]
- 食育活動等を通じてのPR
 - ▶お魚出前料理教室 ▶産地・大学とのコラボ ▶こども食堂 ▶フードドライブなど
 - ※ 認定食育アドバイザー、トータルフードコーディネーターの活用
- 事業連携大学とのコラボ
 - ▶大学オープンキャンパス等での市場PR
- 販促イベントを通じてのPR
 - ▶百貨店・量販店・小売店等での市場PR
- 広報大使せりちゃんの活用・販促グッズの提供

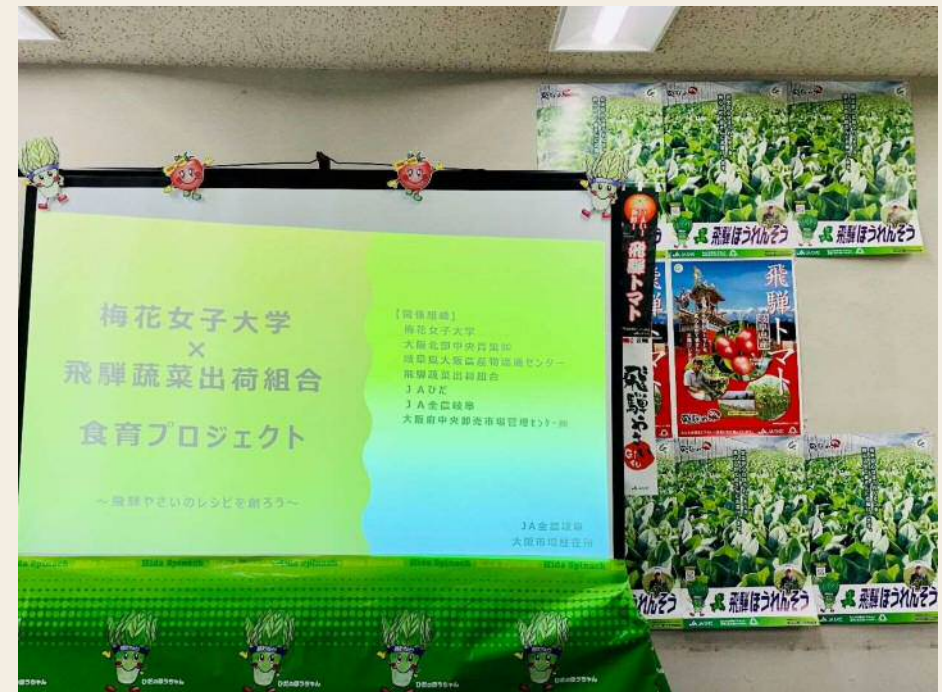
■コロナ禍における取り組み

- 大学オープンキャンパスでの産地食育活動(10回開催)
- 青果・水産産地コラボ調理実習
- 量販店での産地フェアの開催(京阪百貨店)
- 水産産地表示シールの開発(商品パッケージに貼付)
- オンデマンド配信による産地の食育講義
- WEB商談会の開催[仲卸・インターネット通販事業者(2社)]

産地と連携した授業
[徳島県水産物 & 岐阜県飛騨野菜 × 梅花女子大学]



産地と連携したオンデマンド配信授業 (飛騨野菜)





梅花女子大学オープンキャンパス
(産地ブース)



美しく、梅花女子
8.1(Sun.)
10:30-15:00

梅花女子大学
オープンキャンパス

Lunch and Sweets

ランチ&スイーツ
女子の考え、サンドイッチやピザ、
和食の魅力を体験していただきます。
また、北国の名産「宇治チロシ」の
スイーツもご用意しています。
(会場：学生会館1階)
12:00～14:30

産学連携 POLA×BAKA企業コラボが
盛り、梅花女子「美 Project」
11:00～15:00
学生会館1階

エレガンスワークショップ
「アロマ体験」
13:00～14:10
学生会館1階
STAGE-G

産学連携イベント
梅花女子大学×JF徳島漁産×
徳島県×大阪府中央卸売市場
「食育ミニ講座」
10:30～15:00 学生会館1階

産学連携イベント
梅花女子大学×飛騨産出南組合×
JAひだ×大阪府中央卸売市場
「飛騨トマトの紹介」
10:30～15:00 学生会館1階

(4)サービスの向上を図るための手法・効果

自己評価 S

●市場の活性化を図るための取り組みが計画に基づき実施されているか(別紙)

ニーズを踏まえ4分野、16項目を重点にハード・ソフト事業を推進

I 魅力ある市場づくり

II 川上・川下との連携強化

III 情報発信機能の強化

IV 指定管理者制度の活用

I 魅力ある市場づくり

1 市場施設等再整備(建替)構想(案)の策定

2 安全・安心・清潔な市場づくり

3 荷捌きスペース等の確保(既述)

4 スマート市場づくり

5 産地配送車両の場内物流の効率化

1 市場施設等再整備(建替)構想(案)の策定

現 状

- 昭和53年開場
- 開設区域人口:417万人
- 事業費:267億円
 - 用地費: 35億円
 - 建築費:232億円
- 敷地面積:201,351㎡
- 取扱高10位/65
 - 数量:237,076トン
 - 金額:90,477百万円

課 題

- 取扱数量、金額の減少
 - ・数量(当初計画の30.3%)
 - ・金額(当初計画の26.1%)
 - ・売上げ高割使用の減少
- 物流動線が輻輳、非効率
- ウイング車が不適応
- コールドチェーンが寸断

川上・川下から敬遠

目指すべき将来像

- コールドチェーンの確立
(売場閉鎖型施設)
- ハブ市場としての機能強化
 - ・場内動線の効率化
 - ・積み下ろし時間の短縮
 - ・配送車両待機場所の確保
 - ・定温一時保管所の整備
- 量販店・輸出対応用の荷捌きスペースの確保
- 平屋型冷蔵冷凍施設の整備
(蔵貸方式への転換)
- 買出人、配送、マイカーの利用区分の明確化

集荷・販売力の強化

競争力ある市場

検討体制

常駐代表者会議

整備構想策定検討委員会
事務局:管理センター
構 成:委員30名

青果分科会
構成:卸会社(2)
青果仲卸組合等

水産分科会
構成:卸会社(2)
水産仲卸組合等

市場施設等再整備構想(案)策定(R3.3)

大阪府(あり方検討員会)と連携

再整備(建替)基本計画の策定(大阪府)

2 安全・安心・清潔な市場づくり

(1) 不法投棄の防止

■ 防犯カメラによる常時監視(防犯カメラ管理要綱)

[設置実績]

▶R3年度設置(予定)台数 16台

▶H24-R3年度実績 187台(管理C174台、府13台)

□ 毎早朝ラウンド、発見次第場内放送でアナウンス

□ 映像を解析し、投棄者特定の協力要請(ビラ・画像等配布)

□ 悪質事案は警察へ告発(2件逮捕立件)(再掲)

▶H27.1[水産Bごみ置き場(引っ越し家財)]

▶H28.8[青果Dごみ置き場(大型棚類)]

■ ごみ集積場ゲートの設置(5か所)

■ ごみ集積場利用時間の制限(24時間⇒3:00-17:00)

不法投棄激減(▲95%以上) ⇒ 「ごみ捨場」の汚名返上

掲示例)

この不法投棄者を警察へ告発しますので、見覚えのある方は管理センターまでご連絡下さい。072-636-2001(内線2001)

投棄物品: 棚・保冷袋多数 投棄日時: 7/21 6:57分 ナンバー 〇〇-〇〇



(2) ごみの分別、減量

■ 分別用ごみ箱の設置(23か所、60個設置)

■ リサイクルの促進

□ 木製パレット⇒チップ化⇒バイオマス燃料

□ 青果くず⇒堆肥

□ 魚あら⇒魚粉(養殖業)魚油(畜産業)

□ 発泡スチロール⇒インゴッド⇒プラスチック用品

□ 段ボール、古紙⇒段ボール、製紙

■ 産業廃棄物を分別し適正処理(H28年度～)

□ 粗大ごみ、プラ製廃パレ、蛍光管、水銀電池等

(3) 禁煙・分煙の徹底

- ポスターによる啓発
- 社員によるラウンド、吸殻拾い
- 禁煙講習会の開催
- 炎感知センサーの設置[60か所]
- 条例に適合した喫煙コーナーの整備[9か所]
- 喫煙ルールの違反行為に対する取扱要綱の制定[H30.4.1施行]

- ・喫煙場所の指定(喫煙コーナーの整備)
- ・禁煙指導員の任命(47名)
- ・ルール違反者に対する入場禁止の行政処分

[違反通告件数等(H30年度～R4.1)]

通告(違反1回)282件、警告(違反2回) 26件、入場禁止(違反3回) 0件

(4) カラス駆除

■テグス、防鳥ネットによる売場等への侵入防止

➡効果は限定的

■鷹匠による追い払い

➡効果無し

■捕獲(市の許可枠内)

➡魚あらい集積場(効果希薄)

➡固定式捕獲籠新設(R2.12)

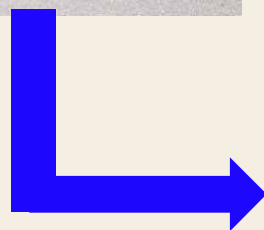
➡大きな成果

➡意匠登録出願検討

[捕獲実績(R4.1)] : 796羽(過去最多)



魚あらし集積場ネット捕獲



木製捕獲籠

(5) ハト防除

■ 青果・水産仲卸店舗防鳥ネットの新設

[施工実績]

- ▶ 青果仲卸棟 9,600㎡(3,200㎡/棟 × 3棟)
- ▶ 水産仲卸B棟 3,072㎡(R3年度内完成予定)



防鳥ネット



(6) 不法駐車、不法占有の排除

- 現場指導の強化
- 不法駐車車両へのステッカーの貼付
- 駐車ガードレール・ポールコーンの設置

(7) 防犯対策の強化

- 夜間防犯パトロールの強化
- 防犯カメラによる監視強化
- 警察への通報



過去5年間窃盗事件0

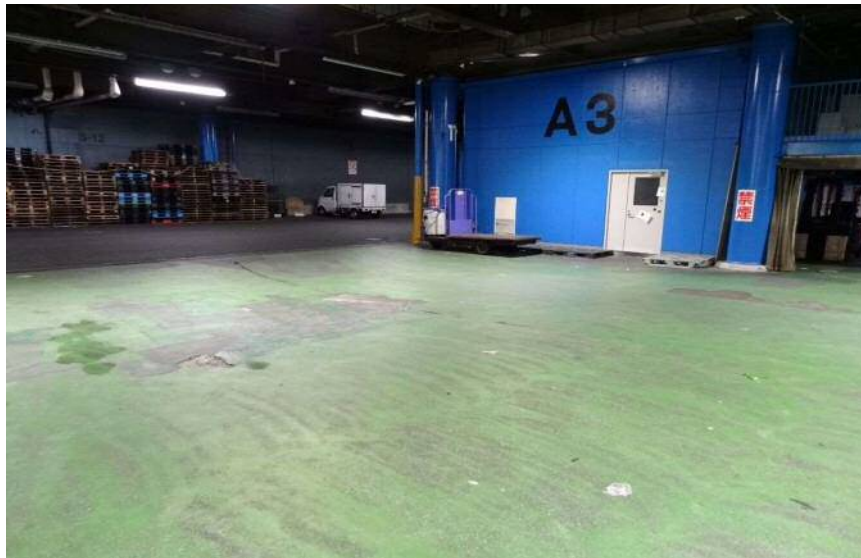
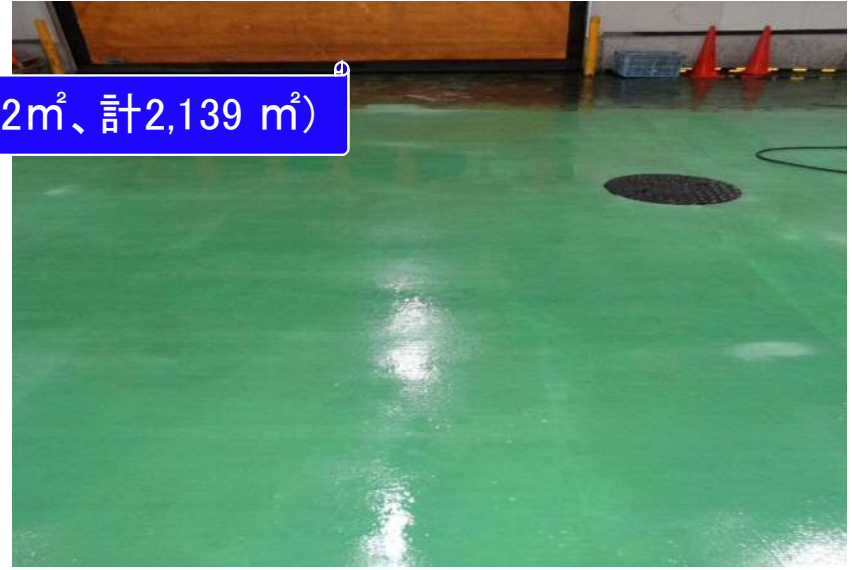
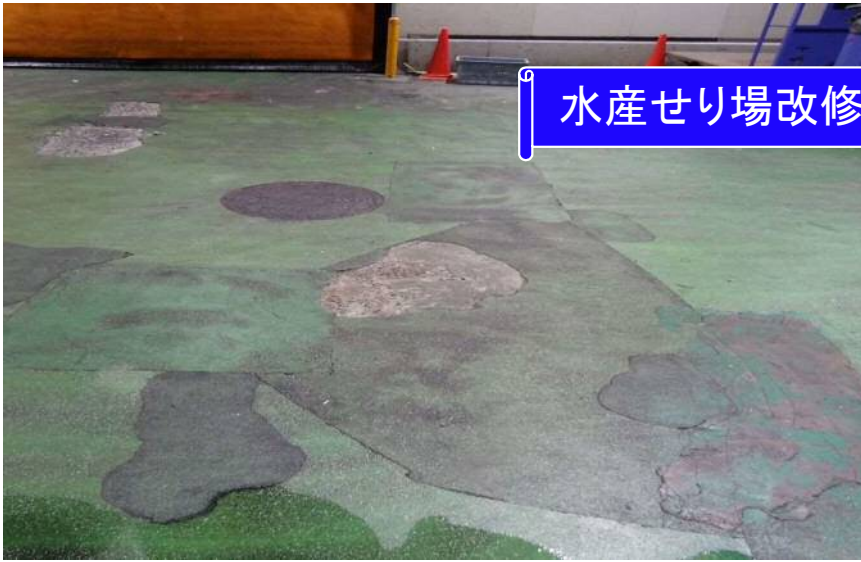
(8) 交通安全対策の強化

- 通り抜け・逆走車両の規制強化
 - ▶ 実態調査 → 標識の設置、警備員・社員による検問・誘導

(9) 水産B棟せり場床面全面改修 (HACCP対応)



水産せり場改修工事(632㎡、計2,139㎡)



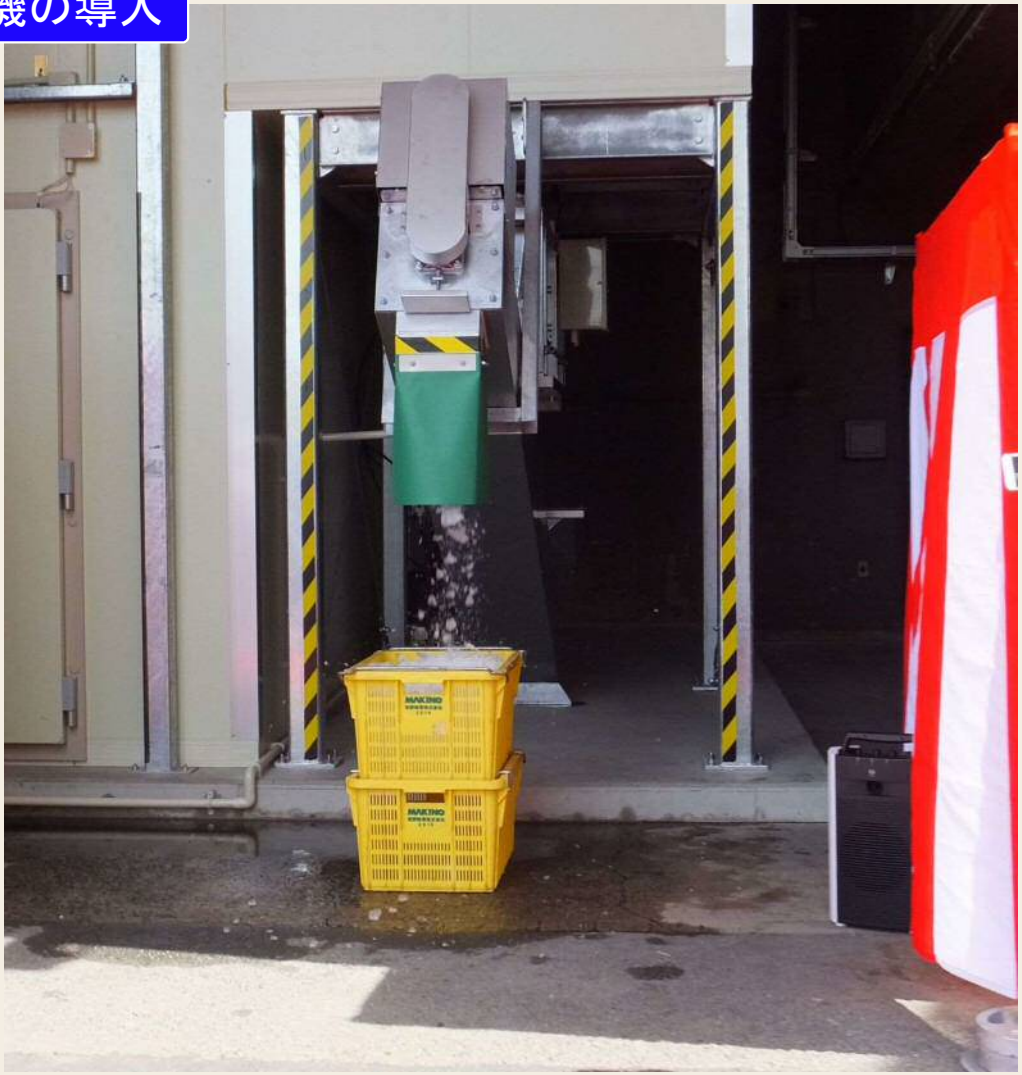
(10) コールドチェーン化の推進

- 動力電気容量アップ(低圧幹線工事)
- 事業者による低温加工施設整備への支援
 - 水産・青果仲卸低温加工施設(定借方式)
 - 青果卸業者による整備(近郷売場の活用)
 - 青果仲卸低温加工施設(2階プラットホーム)
- 製氷設備の新設(民間事業者の誘致)
- 水産仲卸売場(6,700m²)の全面低温化基本計画策定(H30.12)
 - ▶ 事業費 約10億円(鮮魚・塩干売場)
 - ▶ 設計値 [40°C⇒25°C、湿度95%⇒65%]

費用対効果等を踏まえ、検討委員会、大阪府等と協議

低温化設備導入支援補助制度(定額200万円)創設(R3-4)(大阪府事業)

氷自動販売機の導入



4 スマート市場づくり

■ 節電促進、キャンペーンによる啓発

■ 既存照明のLEDへの転換

[設置実績]

- ▶R3年度設置(予定)台数 427台
- ▶H24-R3年度実績 3,862台

■ 燃料電池による電力供給

- ▶2015.3.9運転開始
- ▶1,200KW(日本最大)
- ▶CO2:1,615t/年(▲29.1%)
- ▶災害・停電時の電源維持
- ▶場内消費電力の約50%をカバー

燃焼を伴わないクリーンで安全な電力



従来の火力発電



燃料電池

電気化学反応による発電

天然ガス



- 1 CH₄(メタン)から H₂(水素)を取り出す
- 2 水素から電気を取り出す
(2H₂+O₂→2H₂O+電気)

電気化学反応



5 産地配送車両の場内物流の効率化

- 産地配送車の荷下ろし場の明示
- ハブ市場化に向けた産地、配送事業者との意見交換会



丸柱への標示

Ⅱ 川上・川下との連携強化〔一部再掲〕

■ 川上との連携

- 産地勉強会・意見交換会の開催
- オンライン産地見学会の開催
- 産地販促事業とキャンペーンの実施
- 連携大学における食育講座・オープンキャンパスでの食育活動
 - ▶ 認定食育アドバイザー、トータルフードコーディネーターの活用

■川下との連携

□量販店での販促、市場PR

- ▶ゆるキャラを活用した産地フェアの開催等

□百貨店での販促、市場PR

- ▶事業連携大学とタイアップした産地フェアの開催等

Ⅲ 情報発信機能の強化[一部再掲]

- 料理教室の開催[当面休止]
- 市場見学会の充実[原則当面休止]
- 広報活動の強化
- 市場開放デーの充実[当面休止]
- 小売・量販店の広報支援
- 市場内への外部活力の導入
 - ▶ キッチンカーの出店(R4.2) [新規事業]
 - ▶ ネットショップの拡充支援

■食に関する情報発信[産官学連携体制]

連携大学

大阪府中央卸売市場管理センター(株)(大阪府中央卸売市場)

消費者

産地・食材を知る。新たな価値に気づく。
消費がひろがる。日本の食文化を大切にする。

新しい商品開発・サービス提供・イベント・食育など

大阪府中央卸売市場

管理センター(株)

量販店

生産地

市場・売場等の場
食材・作り手・題材等

人材・学術の連携・提供

学生・教員・企画部門等
オープンキャンパス・
学園祭・学食などの場

追手門学院大学

梅花女子大学

大阪成蹊学園

梅花女子大学 × JAひだ・ 飛騨蔬菜 出荷組合

産官学連携

梅花女子大学 × 飛騨蔬菜出荷組合 × 大阪府中央卸売市場
食文化学科 × JAひだ

JA全農岐阜 / 岐阜県大阪農産物流通センター / 大阪北部中央青果(株)



産官学による新たな食育プロジェクトが始動！日本アルプスに囲まれた「飛騨地方」から届いた飛騨野菜で、食文化学科の7つのゼミがオリジナルレシピ作りに挑戦しました。集まったレシピ総数は匠巻の94！コラボの行方にご注目ください！

飛騨野菜について徹底的に学ぶ 食育講座を開催

JA全農岐阜 大阪市場総合センターによる講義を実施。飛騨地方の歴史や気候をいかした野菜作りについて、また夏の西日本の台所を多くの飛騨野菜が支えている現状などについてじっくりと学んだ。



めざすは消費拡大の突破口！ ほうれんそう＆トマトを使ったレシピの開発

飛騨野菜出荷量の9割を占める、ほうれんそう＆トマトを使った新レシピの考案に学生が挑戦！これらの野菜の新たな食べ方を提案し、一層の消費拡大をめざす。集まったのは、和食からスイーツまで94ものレシピ！



梅花に飛騨のブースが登場！ 梅花女子大学OCでも連携

2021年度の梅花女子大学オープンキャンパスに、飛騨野菜（ほうれんそう・トマト）の紹介パネルを展示した特設ブースが登場。アンケートに答えれば、ほうれんそうorトマトのうれしいのり二冊も♪



ここが魅力！
京阪神でのシェア8割！
飛騨ほうれんそう

長年の経験に歴史の奥深さの大きさを兼ねて育てられる飛騨のほうれんそうは、やわらかで肉厚な葉が魅力。おいしさを追求するため、平地地では栽培しにくく、夏場にも育てることができ、3月下旬から12月頃まで、長期間楽しめるのもうれしい。



チャレンジ&エレガンス
梅花女子大学

○ 飛騨地方ってどんなところ？

今回、梅花と連携した飛騨地方は、総面積の88%を森林が占める自然豊かな地域。日本アルプスに囲まれた高冷地で、年間を通して冷涼な気候をいかした農畜産物が盛ん。世界遺産「白川郷合掌造り」や下呂温泉、飛騨の古い町並み、高山祭りなど観光名所も多い。



飛騨地方=高山市+飛騨市+下呂市+白川村



連携10年目！

食文化学部 × 大阪府中央卸売市場 コラボレーション

2011年に産官学連携協定を締結した梅花女子大学と大阪府中央卸売市場。以降、全国の各地とも協力しながら、食に関する人材の育成、食の安全・安心、食育などの情報発信を行ってきた。流通の最前線に立つて社会の仕組みを学ぶ学生たちの取り組みをご紹介します。

食文化学部 × 徳島県 ×

大阪府中央卸売市場



2016年よりコラボを継続中。県の特産品を詳しく知る講義やレシピ考案、もの魚を賞状に使った調理実習、梅花OCでのアース出展など多彩な食育を展開。

食文化学部 × JA紀南 × 田辺市 ×

大果大阪青果(株) × 大阪府中央卸売市場



学生が梅ジュースと梅ジャム作りを体験。実習を通して、梅の活用や加工の方法についても学んだ。

食文化学部 × 大水直売 ×

大阪府中央卸売市場



「海鮮たっぷり魚巻き」の商品開発コラボを展開。2021年で取り組みは7年目に突入。学生の斬新なアイデアが人気を呼んでいる。

食文化学部 × JAグループ熊本 ×

大阪府中央卸売市場



梅花OCで熊本県産イチゴを使ったタルト作りや野菜実習を体験。梅マスコットキャラクター・くまもんもサプライズ登場。

食文化学部 × 大阪府中央卸売市場



魚をさばいた後、手に残る生臭さを解消する手洗い用液体ソーブ「生臭消臭」を共同開発。大阪府中央卸売市場のネットショップで販売中。

食文化学部 × (株)阪急阪神百貨店

阪神梅田本店 × 大阪府中央卸売市場



時代の食卓における深刻な魚離れを解消すべく、魚食普及プロジェクトを推進。魚をおいしく食べられる多彩なレシピを考案・提案＆商品化した。

飛騨の食材でレシピ 4点最優秀

大阪の女子大生考案

高山で最終審査会

梅花女子大(大阪府)の学生が、飛騨産のトマトやハウレンソウを使って考案した料理のレシピコンテストの最終審査会が16日夕、ひだホテルプラザ(高山市花岡町2)で開かれた。最優秀賞には、「ほうれん草とささみのさっぱり生春巻き」「麻婆トマト」「餃子の皮で作る☆簡単トマトほうれん草ピザ」「トマトレアチーズケーキ」の4点が選ばれた。(加藤佑紀乃)

同大と、飛騨蔬菜出荷組合、J Aひだ、大阪府中央卸売市場との産官学連携事業の一環。学生から独創的なアイデアを募り、飛騨産の野菜の消費拡大につなげようと、初めて開かれた。トマト部門、ハウレンソウ部門、トマト&ハウレンソウ部門、お菓子部門の四部門に、食文化学科の三、四年生五十人から、九十四のレシピが寄せられた。

この日は、同組合のメンバーら審査員三十二人が、書類審査を通過した十五点を、実際に味わい、見た目や味などの観点で評価した。審査員からは「学生のアピールポイントが味に表れており、それぞれに特色があった」となど講評があった。考案されたレシピは、冊子やリーフレットにまとめて、配布することを検討している。



トマトレアチーズケーキ(手前)など学生が考案した料理を手に取る審査員。高山市花岡町2のひだホテルプラザで

飛騨産野菜レシピコンテスト

IV 指定管理者制度の活用[一部再掲]

柔軟・効率的・スピーディな市場運営により質の高いサービスを提供

■大阪府依頼事業の受託(後述)

■利用料金制度の活用

- ▶売上高割使用料の減額(3.0/1,000⇒2.5/1,000)
- ▶診療所運営支援(使用料の減免、患者確保の支援)

■新型コロナウイルス感染拡大防止への取組み

- ▶ワクチン集団接種、会場の環境整備等(延べ16回、384人接種)

■災害時緊急対応資材、食品等の備蓄と拡充(再掲)

- ▶災害対応自販機の増設(1台⇒2台)(収益は災害用備蓄品に充当)
- ▶飲料水、食材、マスク、ウイルス検査キット等の備蓄と拡充)

■新規参入事業者の誘致[関連事業者の入居](R3.3)

活性化事業費

■ニーズを踏まえ、提案額(70,000千円)を大幅に上回って実施(予定)

【実績(見込)(千円:税抜)】

| I 期 | | | | | | | |
|-----|--------|---------|---------|---------|--------|---------|----------|
| 年 度 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 計 | 差異 |
| 実績額 | 58,970 | 112,292 | 118,705 | 118,008 | 97,452 | 505,427 | +215,427 |
| 提案額 | 58,000 | 58,000 | 58,000 | 58,000 | 58,000 | 290,000 | |

| II 期 | | | | | | | |
|------|--------|--------|--------|--------|--------|---------|---------|
| 年 度 | 29 | 30 | R1 | R2 | R3見込 | 計 | 差異 |
| 実績額 | 85,819 | 94,860 | 73,847 | 85,035 | 77,866 | 417,427 | +67,427 |
| 提案額 | 70,000 | 70,000 | 70,000 | 70,000 | 70,000 | 350,000 | |

| | H24-R3見込 |
|-----|----------|
| 実績額 | 922,854 |
| 提案額 | 640,000 |
| 差 異 | +282,854 |

活性化寄付金

償却資産、資本的支出に係る活性化事業が増大(20万円以上)

- ➡法人税法上、資産(将来費用)として償却
- ➡指定期間内(5年)での償却不能
- ➡市場全体の用に供する資産は府に寄付
- ➡指定寄付金として当期費用で損金処理
 - ▶サイン塔、防護柵、防犯カメラ、駐輪場、昇降機等(償却:6~20年)

【寄付額(取得原価)】

(千円:税抜)

| I 期 | | | | | | |
|------|--------|--------|--------|--------|---------|---------|
| 年 度 | 25 | 26 | 27 | 28 | 計 | |
| 寄付額 | 35,189 | 36,308 | 2,906 | 26,552 | 100,955 | |
| II 期 | | | | | | |
| 年 度 | 29 | 30 | R1 | R2 | R3見込 | 計 |
| 寄付額 | 45,510 | 37,153 | 10,601 | 20,362 | 48,366 | 161,992 |

H24-R3見込

262,947

(5)施設の維持管理の内容、的確性、実現の程度

自己評価 S

●点検・補修が適格かつ迅速に行われているか

■年間計画に基づき計画的・迅速・適正に実施

●施設の維持管理のための修繕工事が積極的に実施できているか

■ニーズを踏まえ、提案額(60,000千円)を大幅に上回って実施(予定)
【実績(見込)(千円:税抜)】

| I 期 | | | | | | | |
|------|---------|---------|--------|---------|---------|---------|----------|
| 年 度 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 計 | 差異 |
| 件 数 | 237 | 290 | 271 | 281 | 290 | 1,369 | — |
| 実績額 | 50,819 | 117,747 | 68,752 | 104,559 | 119,157 | 461,034 | +211,034 |
| 提案額 | 50,000 | 50,000 | 50,000 | 50,000 | 50,000 | 250,000 | |
| II 期 | | | | | | | |
| 年 度 | 29 | 30 | R1 | R2 | R3見込 | 計 | 差異 |
| 件 数 | 240 | 290 | 224 | 245 | 220 | 1,219 | — |
| 実績額 | 100,500 | 83,517 | 71,565 | 75,652 | 61,500 | 392,735 | +92,735 |
| 提案額 | 60,000 | 60,000 | 60,000 | 60,000 | 60,000 | 300,000 | |

| H24-R3見込 | |
|----------|----------|
| 実績額 | 853,769 |
| 提案額 | 550,000 |
| 差 異 | +303,769 |

●府が実施する計画修繕を府の依頼により効率的、効果的に実施できているか

■民間ノウハウを発揮し、工期・品質・価格、場内事業者との調整等事業の円滑な実施について一層の効果・効率性を発揮

【R3年度見込:3件、75,918千円(税抜)】

※課題:事務量の増加と事務費等の負担増

【実績(見込)(千円:税抜)】

| 年度 | 26 | 27 | 28 | 計 |
|-----|--------|---------|---------|---------|
| 件数 | 1 | 5 | 4 | 10 |
| 事業費 | 60,000 | 215,370 | 133,113 | 403,483 |

| 年度 | 29 | 30 | R1 | R2 | R3見込 | 計 |
|-----|--------|---------|--------|--------|--------|---------|
| 件数 | 3 | 3 | 1 | 2 | 4 | 13 |
| 事業費 | 63,200 | 132,700 | 44,000 | 56,400 | 75,918 | 372,218 |

| H24-R3見込 | |
|----------|---------|
| 件数 | 23 |
| 事業費 | 775,701 |

(6)府施策との整合

自己評価 S

●府事業、公共事業に協力しているか

■大阪府主催イベントへの協力(インセンティブの付与等)

- ▶健康づくりアワード(過去5回協賛、R3年度:3月21日開催予定)
- ▶職場で健活10大賞

■食品ロス削減(フードドライブ)、SDGsの取組み

■Nox規制適合車調査

■あいりん地区日雇労働者清掃事業

健康づくりアワード表彰式(府庁正庁の間)



フードドライブ(ハッピーママ)



フードドライブ(パルcoop)

「もったいない」を 「ありがとう」へ



フードドライブにご協力ください

ご家庭で余っている食品を持ち寄り、パルcoop子ども食堂フードバンク、またはフードバンク明志を通じて、それを必要としている地域の子ども食堂や福祉団体、施設に寄付します。

ご寄付いただきたい食品 (常用品)

- お米(白米・玄米・アルファ米)
- パスタ、素麺などの乾麺
- 缶詰・レトルト食品・インスタント食品
- のり・お茶漬け・ふりかけ
- 粉ミルク・濃乳食・お菓子
- 調味料(醤油、食用油、味噌など)



ご注意ください!

- 以下の食品はお引き取りできません。
- ・冷蔵食品、冷凍食品、農産品(お米除く)
 - ・賞味期限が明記されていない食品
 - ・賞味期限が切れている食品
 - ・賞味期限が1ヶ月を切っている食品
 - ・開封されているもの
 - ・生鮮食品(生肉、魚介類、生野菜)
 - ・アルコール(ビール、料理酒を除く)



フードドライブ 実施日時

店舗は
毎月末週の日曜日～土曜日

※12月は第3週になります。

(詳しくは店舗のポスターを
ご確認ください)

※組合員会館・京橋事務所(本部)
は毎月末の月曜日～金曜日

時間：それぞれの営業時間内

回収場所

各店舗・組合員会館
京橋事務所(本部)

お問い合わせ・主催

生活協同組合おおさかパルcoop
パルcoop子ども食堂フードバンク
専用ダイヤル 0120-409-555(平日のみ)

生活協同組合 おおさかパルcoop

食品の流れ



店舗はサービスカウンター横など、
組合員会館は入口スペースなどに
回収ボックスを設けています

このピンクの
ボックスに
入れてください



おおさかパルcoop、パルcoop子ども食堂フードバンクは、パルcoopで余った廃棄になる食材や企業・個人の廃棄から、廃棄としては扱えないが食べ物としては全く問題のない、あるいは家庭で使い切れなかった食品の寄付を受け、地域の子ども食堂や支援を必要とする人達を支える団体や施設に届け、無償で分ばりする活動をしています。

●パルcoopのホームページでも
詳しく紹介しています
http://www.palcoop.or.jp/au_ji/kodomeshokudou/fooddrive.html



フードドライブとは?

フードドライブというのは、ご家庭で、賞味期限は切れていないが、食べられて保存されたままになっている、もったいない食品を、参加者が探し出して持ち寄り、集めて、フードバンクに寄付するチャリティイベントです。フードバンクは、その食品を回収し、ボランティアの手で、支援を必要とする人達に無償で届けます。

その背景は?

日本では、まだ食べられるのに廃棄される食品(食品ロス)が年間500万~800万トンに達し、それは、お米の年間総収穫量の10%に達します。これらは、食料加工・販売企業、小売企業、そして家庭から排出されるのですが、家庭で廃棄される量だけでも、200万~400万トンと推定されています。

調査の結果、家庭から出る食品ロスの2割が手付けの食品で、これは賞味期限が切れていない未使用の食品が4分の1を占められていることが分かります。これらの食品の廃棄は毎月の食品ロス全体の1割を占められておられます。日本は食料自給率の低い国です。2025年には、世界の中で大規模な国のある国で増え、このように大規模に食料ロスを発生させます。皆さんの「食べ残し」を回収し、食べられて、そのうち賞味期限が切れて捨てられる「もったいない食品」が減少しませんか? それらを集めて、食べ物として大切に活用するのが、フードドライブです。

フードドライブに参加して、「私たちの地域を、明るく住みよい場所にするための最初の一步を踏み出してみませんか? 皆さまのご協力をお願いいたします。」

●行政の福祉化に貢献しているか

知的・精神障がい者の就労支援

- ▶知的・精神障がい者の管理棟での清掃訓練(50名就労)
- ▶清掃委託業務での知的障がい者の雇用要請(2名)
- ▶エルチャレンジ、C-STEPとの連携



活躍する訓練生

●府民、NPOとの共同を推進しているか[一部再掲]

- 大学・市民団体等との連携、協働
- こども食堂(3か所)との協働(「茨木こども食堂」「茨木市ベンポスタ」「堺市ここなら」)
- 食品ロス削減(フードドライブ)、SDGsの取組み(再掲)

●環境問題への取り組みができているか[再掲]

- 廃棄物排出量の削減
- 廃棄物のリサイクル
 - PPバンド、ストレッチフィルム、廃プラ、鉄、段ボール
[4-1月売却益 2,797千円(抜)(125.2%)]
 - 発泡スチロール
[4-1月売却益 8,717千円(抜)(169.6%)]
 - 食品ロス削減(フードドライブ)、SDGsの取組み
- 照明設備のLED化の促進
- 燃料電池による電力供給(需給契約、保守管理業務)

英彰子ども食堂ここなら ハッピーハロウィン

お菓子をもらおう！おにぎりかパン・ここなら特製かぼちゃスーズもあるよ

日にち：10月30日(土)

時間：11時～12時30分

参加者：えいしょうのこどもたち

(小学生以下限定・幼児さんも保護者と参加してください。)

集合：ふれあいセンター



お菓子をもらおう！おにぎりかパン・ここなら特製かぼちゃスーズもあるよ

※必ずかぼんをもってきてね！

※歩いて来てください。自転車禁止×

※申込はいりません。※無料です。

防犯 顔見知りが増えて安心

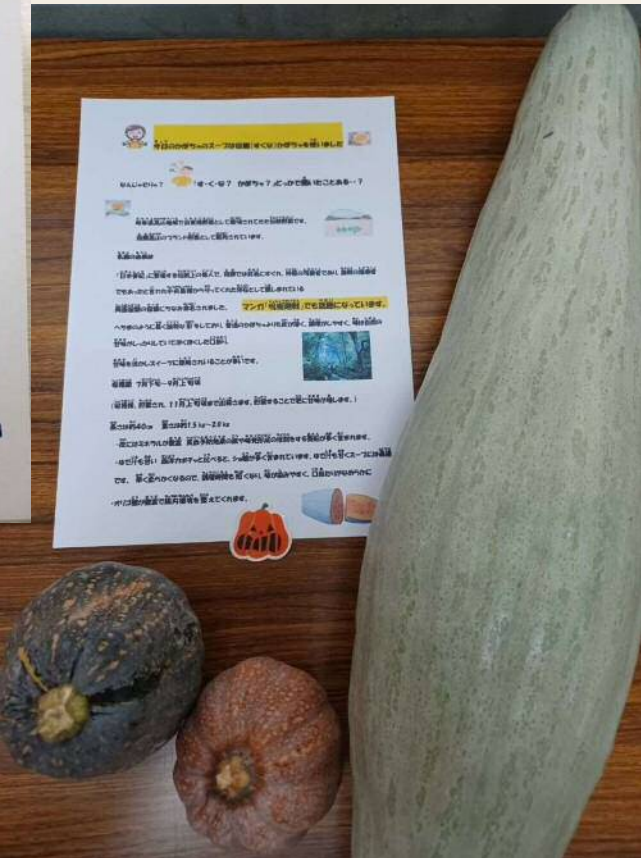
連携 地域と繋がろう



ふれあいセンターで参加カードと地図を渡します。英彰校区内、数か所でお菓子やプレゼントをもらいます。終わったらふれあいセンターに帰って来てください。ふれあいセンターがゴールです。交通ルールを守って参加しましょう。
自転車では参加できません。

協賛：堺南ライオンズクラブ・堺フェニクスライオンズクラブ・JA ひと・大阪府中央卸売市場
管理センター兼・大阪ベイプラザホテル・メナードフェイシャルサロン・ジュンヌ
問合せ先：英彰子ども食堂ここなら 伊藤みどり TEL090-6050-4057

子ども食堂(産地とコラボ)



廃棄物排出量・処理費用同期比(4月～1月)

単位:トン、千円(税抜)

| | 対前年度比 | | 対23年度比(直営) | |
|--------|---------------|----------------|--------------------|------------------|
| | 排出量 | 処理費用 | 排出量 | 処理費用 |
| 青果くず | 79.47 | 1,550 | ▲325.26 | ▲10,644 |
| 廃パレット | ▲325.87 | ▲2,471 | ▲696.06 | ▲718 |
| 一般廃棄物 | 276.67 | 1,509 | ▲4,253.83 | ▲24,861 |
| 汚泥 | 5.95 | 315 | 9.06 | 599 |
| 魚あら | ▲25.83 | — | ▲775.11 | ▲13,810(皆減) |
| 粗大ごみ | 0.00 | ▲5 | ▲468.00 | ▲2,216 |
| 産業廃棄物 | ▲12.07 | ▲2,272 | 29.10(皆増) | 2,037(皆増) |
| 水銀使用製品 | — | — | — | — |
| 計 | ▲1.68(▲0.04%) | ▲1,374(▲3.81%) | ▲6,480.10(▲60.07%) | ▲49,614(▲58.83%) |

Ⅱさらなるサービスの向上

(1)利用者満足度調査等

自己評価 S

●利用者調査の実施及び結果のフィードバック等が行われているか[一部再掲]

- 常駐代表者会議においてニーズ把握と事業へのフィードバック
- 「市場だより」において情報共有、周知
- 仲卸組合等との情報、意見交換
- 早朝のラウンドを通じてのニーズ把握とフィードバック
- 警備員による迅速な業務報告と問題解決
- ホームページご意見欄による府民の声の把握と業務に反映

(2) その他創意工夫

自己評価 S

● サービス向上につながる取り組み、創意工夫が行われているか [一部再掲]

- 問題事象にスピーディに対処、解決
- 営業時間の延長(7:00-17:00)
- 買出人駐車場(顧客)の利用秩序の維持
- 金融機関・診療所・薬局・鍼灸院等福利厚生施設の誘致、維持
- 災害対策用自販機の導入・増設(再掲)
- 非常用資材、食品の備蓄(再掲)
- キッチンカーの導入(R3.2) (再掲)
 - ➡ 場内事業者への便宜供与、仲卸等の取引の拡大
- WEB商談会の開催 [仲卸・インターネット通販事業者(2社)]
- 利用料金制度の効果的な運用(売上高割利用料金の減額)
[3.0/1,000 ➡ 2.5/1,000]



診療所

医療関連施設



薬局



鍼灸院

キッチンカー



■新型コロナウイルス感染拡大防止対策

- 場内事業者に対する感染拡大防止対策の啓発・指導
- 入場者に対する注意喚起看板の設置(入口4か所設置)
- 飛沫防止仕切板の設置
- 場内事業へのワクチン集団接種のコーディネート、環境整備
- 消毒薬等の備蓄
- 抗原検査キットの調達・備蓄(管理センター、場内事業者・団体)

ワクチン接種



3・7階で

おねがい

マスク着用に、
ご協力ください



新型コロナウイルス感染拡大防止の為
マスクの着用をお願い致します。
ご協力をよろしくお願い致します。

**新型コロナ
ワクチン**

事前予約の無い方の接種はできません。

**接種受付は
2階**です

接種券をお持ちでない場合、
理由の如何に関わらず接種
できません。

2021. 9. 7



注意喚起看板

Ⅲ 業務遂行の能力、財政基盤

(1) 収支計画

自己評価 S

● 事業収支は計画と比べて妥当か

- 収支均衡の取れた黒字基調
- 納付金は契約どおり遅滞なく納付

(2) 人的能力

自己評価 S

● 事業実施に必要な人員が確保され配置されているか

- 少数精鋭のオールラウンドプレイヤーで臨機応変の対応
- 工事施工管理、電気技術、経理経験者も配置
- 顧客(市場関係者)から高い評価、苦情無し

●職員の指導育成、研修体制は整備されているか

- 人権、個人・企業情報保護、情報公開、労務管理、経理研修等に公費参加
- 各種資格、自己啓発の研修への一部補助

●職員の管理体制が整備され、監督責任が果たされているか

- 社長と毎早朝ミーティング(統括)により課題解決、方針決定
- 全社員のミーティングによる情報共有

(3)財政的基盤

自己評価 S

●経営規模、事業規模、組織規模等は十分か

- 平準化された業務量で過重労働なし
- 経営規模、事業規模、組織規模は提案どおりで妥当

●財務状況は適正か

健全財政で財政基盤は安定

- 創業以降9期連続黒字決算
- R4年1月次決算
 - ▶営業利益(59,800千円)、経常利益(61,640千円)
 - ▶会社運営に適正な剰余金を計上(142,049千円)